

佐々井上人
を訪ねて

ドンガルカル仏教徒大会参列 南天龍宮城ナグプール

ナーガールジュナ・コンダとアマラヴァティ大塔

南インド仏教遺跡を巡る旅

2025年2月4日～12日 (9日間)



汝速やかに南天龍宮城へ行け！

恒例のドンガルカル国際仏教徒大会に参列し、インド仏教の中心地、龍都ナグプールを訪問。インドラ寺、ディクシャ・ブーム参拝。佐々井上人が発掘・管理するシルプール、マンセル遺跡。そして今回は、南インドの巨大都市ハイデラバードから、湖底に沈んだ大乘仏教遺跡ナーガールジュナ・コンダ、日本の研究者により南天鉄塔伝説のモデルとされるアマラヴァティの大塔を訪れます。ぜひご参加ください！

旅行代金

388,000円

(その他、諸費がかかります。旅行日程等詳細は内面をご覧ください。)

企画：南天会

旅行実施：株式会社トラベルサライ

日程表

	月 日 ()	訪 問 都 市	時刻	交通機 関	摘 要
1	2025年 2月4日 (火)	羽田空港 発 デリー 着	11:45 18:20	JL-039	午前9時30分、羽田空港集合 日本航空にてデリーへ 着後、入国審査を済ませ、ホテルへ 朝：× 昼：✈ 夜：🍷 (デリー：アショクカントリーリゾート泊)
2	2月5日 (水)	デリー 発 ライプール 着	06:55 08:45	6E-2076	早朝、国内線にてライプールへ 着後、郊外のシルプール遺跡の見学へ 見学後、早めにホテルへチェックイン 朝：🍷 昼：🍷 夜：🍷 (ライプール：サヤジライプール泊)
3	2月6日 (木)	ライプール 発 (ドンガルカル) ナグプール 着	朝 夜	専用車	朝、専用車にてドンガルカルへ 国際仏教徒大会に参列 後、専用車にてナグプールへ 着後、ホテルへ 朝：🍷 昼：🍷 夜：🍷 (ナグプール：ホテルセンターポイント泊)
4	2月7日 (金)	ナグプール	終日	専用車	終日、インドラ寺、マンセル遺跡や龍樹山、佐々井上人ゆかりの地を訪問 朝：🍷 昼：🍷 夜：🍷 (ナグプール：ホテルセンターポイント泊)
5	2月8日 (土)	ナグプール 発 ハイデラバード着	08:15 09:50	6E-7548	朝、国内線にてハイデラバードへ 着後、ゴールコンダ城とフセインサーガルのアンベードカル博士像とブッダ像を見学 後、ホテルへ 朝：🍷 昼：🍷 夜：🍷 (ハイデラバード：ザゴルコンダ泊)
6	2月9日 (日)	ハイデラバード発 ナーガルジュナ コンダ着	07:00 12:00	専用車	早朝、専用バスにてナーガルジュナコンダへ 午後の船でナーガルジュナコンダ島へ 博物館、遺跡を見学 朝：🍷 昼：🍷 夜：🍷 (ナーガルジュナコンダ：ハリタビジェイホテル泊)
7	2月10日 (月)	ナーガルジュナ コンダ 発 ビジャヤワダ着	朝 夜	専用車	朝食後、ビジャヤワダへ 途中、アマラバティ大塔や博物館を見学 後、時間があればアンダバリ石窟寺院を見学 着後、ホテルへ 朝：🍷 昼：🍷 夜：🍷 (ビジャヤワダ：ノボテルビジャヤワダヴァルンホテル泊)
8	2月11日 (火)	ビジャヤワダ発 デリー 着 デリー 発	09:10 11:40 19:55	AI-460 JL-030	朝、国内線にてデリーへ 着後、デリー市内で昼食、時間があれば簡単な市内見学へ 国際線のチェックインへ 空路、帰国の途へ 朝：🍷 昼：🍷 夜：✈ (機中泊)
9	2月12日 (水)	羽田空港 着	06:35		着後、入国審査の後解散 朝：✈ 昼：× 夜：×

※ 食事記号 🍷=朝食 🍷=昼食 🍷=夕食 ✈=機内食 ×=なし

※ 日程表の時刻は全て現地時間で記載しております。

※ インドと日本の間には3時間30分の時差があります。(日本の正午=インドの午前8時30分)

※ 日程は現地事情によって変更となる場合があります。また、道路状況等により時間がかかった場合は見学地をカットさせて頂く事もございます。ご了承下さい。



ライプルー～ナグプルー
の3日間は佐々井上人
に同行いたします。

シルプルー

チャティスガル州の州都ライプルーから東へ、マハーナディ河沿いにある古代都市遺跡。1990年代に佐々井上人が注目し、寺院や王宮跡を発掘しました。玄奘三蔵の『大唐西域記』に記されたダクシン・コーサラ国の都城に比定されています。

ドンガルカル仏教徒大会

毎年2月6日チャティスガル州ドンガルカル市で行われる国際仏教徒大会。市内のお寺からプラジュニャ山の黄金の大仏まで地元の仏教徒の人々と行進します。長年の日本人参列も後押しとなり、州からの補助金を受けて、会場が整備されています。

ナグプルー

インド中央部に位置し、ムンバイ、プネーに続くマハーラシュトラ州第3の都市。人口250万人。先年メトロが開通し、IT企業が誘致されるなど、インドのスマートシティ構想でも上位に位置する発展都市です。1956年10月14日、アンバードカル博士と数十万の不可触民大衆が仏教に改宗したインド仏教復興の聖地で、佐々井上人の活動本拠地です。インドラ寺、ディクシャ・ブーミ(改宗広場)に参拝します。

マンセル・ラームテク

ナグプルーの北郊30キロにある大規模仏教遺跡。佐々井上人が「南天鉄塔」と目する岩山上複合遺跡と巨大な僧院(王宮)跡があります。またマンセルから西に位置するラームテクには、ナーガールジュナの名称が残る龍樹山が連なり、佐々井上人は麓に龍樹菩薩大寺を建設し、龍樹の法城を護っています。

ハイデラバード

テランガーナ州の州都、人口700万人の大都市。16世紀にゴールコンダ王国の都城が築かれ、続くニザーム王国が首都としてデカン中央部の中心都市として発展しました。現代はIT産業の振興が目覚ましく、市郊外にハイテク・シティと呼ばれる経済特区を建設し、多くの海外企業やインド国内の新興企業を誘致しています。堅牢壮大な城塞建築ゴールコンダ砦、佐々井上人が引き上げに協力したフセイン・サガールのブッダ像、2023年に完成したアンバードカル博士像と記念館などを見学します。

ナーガールジュナ・コンダ

1920年代にクリシュナ川の中流で発見された仏教遺跡で、出土碑文から3世紀にサータヴァーハナ王朝の後を継いだイクシュバーク王朝の首都ヴィジャヤプリーの跡と見られています。国家プロジェクトのダム建設により、いくつかの遺構が丘の上に移築され、現在は島となっているその丘は龍樹菩薩が晩年を過ごしたといわれる吉祥山に比定され、ナーガールジュナ・コンダ(龍樹の丘)と呼ばれています。アマラヴァティ様式のストゥーパや僧院跡、博物館を巡り、東岸に移築された大学の遺構アヌブ遺跡を訪れます。

アマラヴァティ

紀元前3世紀頃から南インドの支配者となったサータヴァーハナ王朝の都ダーニヤカタカのあった場所で、直径50メートルの基壇が残るアマラヴァティの大塔は、高野山大学教授の梶尾祥雲博士により、南天鉄塔のモデルとされました。2014年テランガーナ州の分離により、アンドラプラデーシュ州の州都がハイデラバードからアマラヴァティに移転されることが決まり、近未来的な都市計画のもと新州都建設が進められています。



お申込要領

○旅行期間：2025年2月4日（火）～
2月12日（水）【9日間】

○旅行代金：388,000円（羽田空港発着）
○一人部屋追加代金：82,000円
※一人部屋希望の方、またはお一人ご参加の場合で**相部屋の方**
が無い場合に上記金額が必要です。

○最少催行人数：10名（添乗員同行）

申し込み方法

お申し込みいただく際は、送付の申込書に必要事項をご記入いただき、弊社宛にご郵送下さい。（FAX可）
また、申込金は下記銀行、又は郵便局にてお振込み下さい。

申込金：80,000円（旅費に充当致します。）
申込締め切り：2024年12月19日（木）
※締め切り日以降のお申込は料金が上がります。

お申込金等お振込先

三井住友銀行 備後町（びんごまち）支店
普通 1231333（株）トラベルサライ
ゆうちょ銀行 00950-1-66023（株）トラベルサライ

個人情報保護への取り組みについて

申込みの際に提出された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様が申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。詳細は、申込み時に書面にてお送りさせていただきます。

渡航手続きのご案内

今回ご訪問いただくインドは入国の条件として観光査証の取得が必要です。ご本人で取得できるほか、弊社で取得代行をさせていただきます。

パスポートをお持ちの方

（有効な旅券と証明写真（インド用として5.0cmX5.0cm／カラー／背景色白（無背景）／顔の大きさが2.5cm～3.5cm以内）1枚をご用意下さい。）※詳しくはお申込み後にご案内致します。また、弊社で取得代行させて頂く場合、パスポート原本をお預け頂きます。

今回の旅行に有効なパスポートは2025年8月4日以降まで有効のものとなります。ご確認ください。

パスポートをお持ちでない方 または、有効残存期間に満たない方

（＊パスポート申請の為に下記の書類が必要です。遅くともお申込み締め切り前には申請、または更新をお願いします）

- ①写真（縦4.5cm×横3.5cm）・・・1枚 必ずパスポート用の写真をお貼り下さい。
②戸籍謄本（6ヶ月以内発行のもの）・・・1通 ③住民票（6ヶ月以内発行、本籍記載のもの）・・・1通 ④身分証明書（運転免許証など）

旅行条件(要約) お申込の際には、必ず旅行条件書をお受け取り下さい。

旅行代金に含まれている経費

- ◆ 国際線のエコノミー・クラス利用の団体包括航空運賃。
- ◆ グループの専用にご利用いただく大型貸切バスの料金。
- ◆ 宿泊は、日程表記載のデラックスクラスのホテルに、2人一部屋を原則にご利用いただく予定です。
- ◆ 日程表に記載された食事回数の食事
- ◆ 空港・駅・埠頭～ホテル間の送迎、観光、見学とそれに伴う入場料、税金。
- ◆ 集合空港より解散空港まで同行する添乗員費用と、現地日本語ガイドの費用。
- ◆ お一人国際線23キログラム、インド国内線15キログラムまでの手荷物運搬料金。
- ◆ 弊社旅行業約款による主催旅行保険の費用。
- ◆ 航空保険料

旅行代金に含まれていない経費

- ◆ 旅券取得の際の旅券印紙代。
- ◆ お一人23キログラム(15kg)を越える超過手荷物運搬料金。
- ◆ 日程表に記載されていない食費、並びに、食事の際のお飲物代やクリーニング代、電話、電報、ルームサービスなど、個人的諸費用と、それに伴う税金、サービス料、チップ。
- ◆ 自由行動中の諸費用。
- ◆ ご自宅～羽田空港間の交通費などの経費。
- ◆ 任意でご加入いただく海外旅行傷害保険料。
- ◆ 燃油附加価値料（原油価格により変動実費 約45,000円）
- ◆ 査証取得代行料（9,900円）
- ◆ 国際観光旅客税（1,000円）
- ◆ 羽田・現地空港施設利用料（6,580円）
- ◆ インド入国ビザ代（US25ドル）
- ◆ お一人部屋利用代金（82,000円）※お一人での参加の場合は一人部屋料金をお支払い頂くことがございます。

取消料のご案内 ★お客様のご都合によりご参加をお取り消しになる場合は、以下の取消料が必要となります。

（注：旅行代金にかかる取消料となり査証料、代行料など実費は別途申し受けます。）

- ◆ 2024年12月26日～2025年1月4日のお取り消し・・・航空券取消の実費
- ◆ 2025年1月5日～2月1日のお取り消し・・・旅行代金の20%
- ◆ 2025年2月2日～2月4日のお取り消し・・・旅行代金の50%
- ◆ 無連絡不参加・旅行開始後のお取り消し・・・旅行代金の100%

お申込み・お問い合わせ

日本旅行業協会正会員・大阪府知事登録第3種3-111号

株式会社トラベルサライ

〒541-0047 大阪市中央区淡路町1-2-10 RRビル

TEL：06-6232-3012・FAX：06-6232-3013

フリーダイヤル0120-408-128 担当：稗田

総合旅行業務取扱管理者：奥村雅堂

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所で取引に関する管理者です。この旅行契約に関し、不明な点があれば、上記の管理者にお尋ね下さい。

ご注意とお願い

- 旅行代金はエコノミー席利用の場合の代金です。
- 交通機関の都合等やむを得ない事情により、発着時刻、訪問地、宿泊地、利用ホテル等、日程の一部に変更を生じることがあります。
- 機内食は食事回数に含まれておりません。機内食は利用便によって軽食となり、提供されない場合や、ホテル、レストランの食事となる場合があります。また、逆にホテル、レストランの食事が機内食に変更となる場合があります。
- 現地国内線は、機材調整または、全席発着が整備されていないために、予告なく運休や大幅な遅延、予約超過が起きる事があります。又、運行スケジュールも頻りに変更になります。その際には、空路を変えてバスや列車などで移動することになり、やむなく観光などが一部変更、割愛になります。
- 当旅行の訪問国では各宗教や各州によって祝祭日があり、直前でないといわれない場合があります。観光施設の突然の休館もあります。
- 食事は可能な限りレストランでおとりいただきますが、スケジュール上や衛生上やむを得ず簡単なお弁当を御用意することも御座います。

旅行代金など算出基準日
2024年11月5日